



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トランスジェニック

コード番号 2342 URL <http://www.transgenic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福永 健司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 船橋 泰

TEL 096-375-7660

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	186	115.8	△98	—	△130	—	△142	—
25年3月期第1四半期	86	△19.4	△89	—	△88	—	△95	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △141百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △96百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△10.68	—
25年3月期第1四半期	△7.40	—

(注) 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	3,342	2,690	79.9	196.11
25年3月期	2,946	2,323	78.4	178.21

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,671百万円 25年3月期 2,310百万円

(注) 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	169.9	70	—	30	—	10	△63.0	0.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,624,100 株	25年3月期	12,964,100 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,400 株	25年3月期	1,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,320,392 株	25年3月期1Q	12,956,400 株

(注) 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高186,904千円（前年同期86,591千円）、営業損失98,734千円（前年同期89,849千円）、経常損失130,989千円（前年同期88,949千円）、四半期純損失142,202千円（前年同期95,889千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ジェノミクス事業

遺伝子改変マウス作製受託の生産効率が改善され、売上高は60,435千円（前年同期36,308千円）、営業利益は3,806千円（前年同期は営業損失22,865千円）と増収増益となりました。

#### ② CRO（Contract Research Organization）事業

当第1四半期連結会計期間より株式会社新薬リサーチセンターを新たに連結の範囲に含めたことから、売上高は82,072千円（前年同期4,324千円）と増加しましたが、固定費の回収には至らず、営業損失は67,754千円（前年同期18,917千円）と増収減益となりました。

#### ③ 抗体試薬事業

輸入抗体製品販売が伸び悩み、売上高は44,396千円（前年同期45,959千円）となりましたが、利益率の高いサイトカイン製品販売が順調であったことから、営業利益は9,658千円（前年同期4,469千円）と減収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,779,727千円（前連結会計年度末比165,877千円増加）、固定資産は1,562,861千円（同230,143千円増加）となりました。これは、株式会社新薬リサーチセンターを新たに連結の範囲に含めたことから固定資産が244,026千円増加したものであります。流動負債は241,127千円（同80,232千円増加）、固定負債は411,351千円（同51,088千円減少）となりました。

また、新株予約権の行使により資本金が251,803千円、資本剰余金が251,803千円増加し、純資産合計2,690,109千円（同366,877千円増加）となり、総資産は3,342,588千円（同396,020千円増加）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、当第1四半期連結累計期間において抗体試薬事業の製品販売が伸び悩み、また、CRO事業の受注状況も計画より遅れております。当第1四半期連結累計期間より新たに連結の範囲に含めた株式会社新薬リサーチセンターについても、臨床・前臨床試験受託事業の譲り受けにかかる社内整備が計画より遅れました。

当社グループの売上高は季節的変動が著しく、下半期に売上が集中する傾向にあり、これら第1四半期連結累計期間の遅れを取り戻すべく営業活動を強化し、受注獲得を図りますが、当社及び株式会社新薬リサーチセンターの通期の売上高及び利益は前回予想を下回る見込みとなっております。

一方、平成26年3月期第2四半期連結累計期間より、株式会社ジェネティックラボを新たに連結の範囲に含めることとなり、連結売上高は増加する見込みであります。

以上のことから、平成25年5月10日付で公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年8月8日）公表いたしました、「投資有価証券評価損の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間において、株式会社新薬リサーチセンターを新たに設立し、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第1四半期連結累計期間におきましても継続的な営業損失が発生しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象を解消するため、既存事業の営業強化及び納期短縮、M&Aによる事業規模拡大により収益増加を目指します。資金につきましても、当第1四半期末時点での「現金及び預金」と「有価証券」の合計額は1,528,665千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	429,262	628,665
受取手形及び売掛金	237,152	133,597
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	12,513	12,000
仕掛品	5,876	60,325
原材料及び貯蔵品	7,128	7,455
その他	22,402	37,813
貸倒引当金	△485	△129
流動資産合計	1,613,850	1,779,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	807,094	903,343
減価償却累計額	△179,109	△187,492
建物及び構築物（純額）	627,985	715,850
土地	581,747	620,715
その他	331,768	307,363
減価償却累計額	△245,566	△209,814
その他（純額）	86,201	97,549
有形固定資産合計	1,295,935	1,434,115
無形固定資産		
のれん	—	98,221
その他	483	433
無形固定資産合計	483	98,654
投資その他の資産	36,299	30,091
固定資産合計	1,332,718	1,562,861
資産合計	2,946,568	3,342,588

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,030	5,107
未払金	106,289	98,075
未払法人税等	13,653	4,230
賞与引当金	6,341	1,956
受注損失引当金	980	7,213
その他	31,600	124,543
流動負債合計	160,895	241,127
固定負債		
長期末払金	462,440	404,635
その他	—	6,716
固定負債合計	462,440	411,351
負債合計	623,335	652,479
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,405,356	5,657,159
資本剰余金	547,836	799,639
利益剰余金	△3,641,302	△3,783,504
自己株式	△1,782	△1,782
株主資本合計	2,310,108	2,671,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40	9
その他の包括利益累計額合計	△40	9
新株予約権	7,562	12,443
少数株主持分	5,602	6,143
純資産合計	2,323,232	2,690,109
負債純資産合計	2,946,568	3,342,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	86,591	186,904
売上原価	81,677	170,721
売上総利益	4,913	16,183
販売費及び一般管理費	94,763	114,917
営業損失(△)	△89,849	△98,734
営業外収益		
受取利息	677	461
その他	317	374
営業外収益合計	995	835
営業外費用		
支払利息	—	392
持分法による投資損失	95	80
株式交付費	—	19,470
買収関連費用	—	7,053
その他	—	6,094
営業外費用合計	95	33,091
経常損失(△)	△88,949	△130,989
特別損失		
投資有価証券評価損	—	7,906
特別損失合計	—	7,906
税金等調整前四半期純損失(△)	△88,949	△138,896
法人税、住民税及び事業税	1,831	2,764
法人税等調整額	4,863	—
法人税等合計	6,695	2,764
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△95,645	△141,660
少数株主利益	244	541
四半期純損失(△)	△95,889	△142,202



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△95,645	△141,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△810	50
その他の包括利益合計	△810	50
四半期包括利益	△96,455	△141,610
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,700	△142,152
少数株主に係る四半期包括利益	244	541

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使により、当第1四半期連結累計期間において資本金が251,803千円、資本準備金が251,803千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が5,657,159千円、資本剰余金が799,639千円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス 事業	CRO事業	抗体試薬事業			
売上高						
外部顧客への売上高	36,308	4,324	45,959	86,591	—	86,591
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	36,308	4,324	45,959	86,591	—	86,591
セグメント利益又は損失 (△)	△22,865	△18,917	4,469	△37,313	△52,535	△89,849

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス 事業	CRO事業	抗体試薬事業			
売上高						
外部顧客への売上高	60,435	82,072	44,396	186,904	—	186,904
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	60,435	82,072	44,396	186,904	—	186,904
セグメント利益又は損失 (△)	3,806	△67,754	9,658	△54,290	△44,443	△98,734

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、株式会社新薬リサーチセンターを設立し、連結の範囲に含めております。なお、同子会社は株式会社新薬開発研究所から事業を譲り受けており、前連結会計年度の末日に比べ、「CRO事業」のセグメント資産が399,345千円増加しております。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「CRO事業」セグメントにおいて、株式会社新薬リサーチセンターを設立し、連結の範囲に含めております。なお、同子会社は株式会社新薬開発研究所から事業を譲り受けたことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。

当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては103,390千円であります。